

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○11月8日～

NYダウがついに36000を突破し、日経平均も3万円超えの期待が出ています。今月から米国はテーパリング（金融緩和縮小）を始めることを決定し、来年中旬までには米国債やMBSなどの資産購入を終わらせ、早ければ利上げの可能性もあります。株価にとっては、逆風となるため株がどこまで伸びるのか注目が集まっています。ただし、米株がピークをつけた後は、大きめの調整となる可能性もあり、クロス円は株との連動が見られるため注意がいらいます。米国の金融政策はドル高要因となり、ドル高円安トレンドの継続に期待したいです。

<ドル/円>

ドル/円は114円台で何度か頭打ちになっています。10月後半以降、113.2-114.8円のレンジ内を動いており、ブレイクするかどうかにも注目。113円台を維持している間は押し目買いがよさそうです。

<気になるクロス円>

クロス円は反落しているペアが多く、安値更新には注意がいらいます。ポンドは利上げ期待が高まっただけに肩透かしとなり急落の動きとなりました。今週はまだ下げてくるリスクがあるペアも多く、売りも検討したいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では9月貿易収支などがあります。米国では10月卸売物価指数、パウエルFRB議長発言、10月消費者物価指数、前週分新規失業保険申請件数、10月月次財政収支、11月ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。欧州ではドイツとユーロ圏で11月ZEW景況感調査、ユーロ圏でラガルドECB総裁発言、9月鉱工業生産、ドイツで10月消費者物価指数などがあります。ほかには、英国とフランスで7-9月期GDP（速報値）の発表などがあります。